

ーデライトものづくりでグローバルトップをめざす新たな市場創出をー

SIP革新的設計生産技術 公開シンポジウム2015

日本科学未来館7F 未来館ホール
2015年 9月17日（木）
10:00 – 18:00（9:30開場）

定員
170名

参加費
無料

国際競争の激化や動向変化において、日本のものづくり産業には新たな展開が求められています。本プログラムは、「デライトものづくり」を実現する技術や仕組みを開発することで、産業を活性化し、競争力のある高付加価値な新市場を創出するモデルの構築と実証を行うものです。

「デライトものづくり」とは、従来の品質や機能に「喜び」、「驚き」等のデライト性を融合した新たな価値を探索することで、従来ニーズを超え、新たなニーズや市場を産み出す製品・システム・サービス等を実現する、革新的な設計・生産手法です。

このテーマのもと、「超上流デライト設計手法」の確立及び「革新的生産・製造技術」の研究開発、並びにそれらの実践、普及のため、現在、24件の研究開発の取り組みが始まっています。

SIP革新的設計生産技術 概要講演



「新しいものづくりをめざして」
佐々木 直哉 内閣府 SIP革新的設計生産技術 プログラムディレクター

招待講演

（同時通訳有）



“Industry 4.0 from the scientific point of view R&D roadmap, use Cases, and results of R&D Projects”

Dr. Joachim Seidelmann

Head of Competence Center Digital Tools for Manufacturing
Fraunhofer Institute for Manufacturing Engineering and Automation IPA



“How design can accelerate the transfer of science from research to commercialisation”

Dr. James Moultrie

Senior Lecturer in design management
Director of Graduate Education, School of Technology, University of Cambridge
Course Director, Manufacturing Engineering Tripos

申込方法

申込は下記Webから（事前登録制）
登録受付確認メールを印刷して当日お持ちください。
http://www.nedo.go.jp/events/CD_100025.html

※事前登録のない方の入場は固くお断りします。

申込締切

2015年 9月 14日（月）
定員（170名）になり次第、申込を締め切らせて頂きます。

プログラム

10:00 – 10:05	主催者挨拶 植田 文雄 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 理事
10:05 – 10:20	概要説明 「新しいものづくりをめざして」 佐々木 直哉 内閣府 SIP 革新的設計生産技術 プログラムディレクター
10:20 – 12:20	研究テーマ紹介 ◆ 超上流デライト設計・生産研究クラスタ - 革新的デライトデザインプラットフォーム技術の研究開発 - 超3D造形技術プラットフォームの開発と高付加価値製品の創出 - チーム双方向連成を加速する超上流設計マネジメント/環境構築の研究開発 - Additive Manufacturingを核とした新しいものづくり創出の研究開発 ◆ 最適化設計・生産研究クラスタ - 全体俯瞰設計と製品設計の着想を支援するワークスペースの研究開発 - 迅速で創造的な製品設計を可能とするトポロジー最適化に基づく超上流設計法の開発 - バイオインノベティブデザインの研究開発 - 三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証 - リアクティブ3Dプリンタによるテーラーメイドラバー製品の設計生産と社会経済的な価値共創に関する研究開発 ◆ 加工技術の複合化・知能化研究クラスタ - CAM-CNC統合による革新的な工作機械の知能化と機械加工技術の高度化 - 次世代型高性能電解加工機の研究開発 - マルチタレット型複合加工機（ターニング・ミリング）による複雑形状の簡易・確実・高精度な知的加工システムの研究開発
12:20 – 13:30	ポスター発表、昼休憩
13:30 – 13:35	来賓挨拶 久間 和生 総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員
13:35 – 14:15	招待講演①（同時通訳有） “Industry 4.0 from the scientific point of view R&D roadmap, use Cases, and results of R&D Projects” Dr. Joachim Seidelmann Fraunhofer IPA
14:15 – 14:55	招待講演②（同時通訳有） “How design can accelerate the transfer of science from research to commercialisation” Dr. James Moultrie University of Cambridge
14:55 – 15:10	休憩
15:10 – 17:10	研究テーマ紹介 ◆ 革新的複雑造形研究クラスタ - 高付加価値セラミックス造形技術の開発 - ガラス部材の先端的加工技術開発 - 高付加価値設計・製造を実現するレーザーコーティング技術の研究開発 - イノベーションソサエティを活用した中部発革新的機器製造技術の研究開発 - ナノ物質の集積複合化技術の確立と戦略的産業利用 ◆ 革新的材料・3D造形研究クラスタ - 分子接合技術による革新的なものづくり製造技術の研究開発 - デザイナブルゲルの革新的3Dプリンティングシステムによる新分野の進展支援と新市場創出 - フルイディック材料創製と3Dプリンティングによる構造化機能材料・デバイスの迅速開発 ◆ 現場立脚型研究クラスタ - データマイニング、遺伝的アルゴリズム、迅速試作技術の融合による進化的なものづくりシステムの構築に向けた研究開発 - 計測融合計算化学を活用したスノースポーツ用品の最適化 - 市場流通材のスーパーメタル化開発 - 東工大－大田区協創による喜びを創出する革新的なものづくり環境の構築と快適支援機器の設計製造技術の開発
17:10 – 17:15	主催者挨拶 松本 英三 内閣府 大臣官房審議官（科学技術・イノベーション担当）
17:15 – 18:00	ポスター発表

アクセス（日本科学未来館）

URL: <http://www.miraikan.jst.go.jp/>
 東京都江東区青海2-3-6 TEL: 03-3570-9151
 船の科学館駅 徒歩5分
 テレコムセンター駅 徒歩4分
 東京テレポート駅 徒歩約15分

お問い合わせ先

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
 ロボット・機械システム部
 丹野、鈴木、須永
 TEL: 044-520-5241 E-mail: sip-monozukuri@nedo.go.jp